

令和8年 3月25日

## 地域密着型サービス 第6回運営推進会議 報告書

事業所名称…地域密着型介護老人福祉施設 ゆうなぎホーム

サービス種類…地域密着型介護老人福祉施設

会議開催日…令和8年3月25日

開催場所…ゆうなぎホーム交流ホール

出席者

事業所	5人	利用者	人
利用者家族	1人	地域代表者	4人
松江市職員	人	包括支援センター	1人
知見を有する者	人	その他 ( )	人

新規職員紹介

- ・ミャンマーからの外国人介護人材紹介

施設長挨拶

- ・もう一名もミャンマーでの手続きが始まり5月の来日を目指している。  
また、今後の野波の拠点の事業所の在り方について今後も話ができればと思っている。

議事

### ① 運営状況について (R8年2月28日現在)

- ・入居者数 25名 (男性5名・女性20名)
- ・平均介護度 3.6
- ・平均年齢 92歳 (男性最高年齢96歳 女性最高年齢105歳)
- ・事故およびひやりはっと件数  
事故 0件  
ひやりはっと 13件  
(内転倒6件 異食2件 与薬3件 その他2件)
- ・入退去状況 令和7年度の状況  
入居7名 退居5名

### ② 事業所からのお知らせ

- ・ホームの風景
  - 節分
  - 大雪
  - 日向ぼっこ
  - コロナ対応
  - 誕生会
  - カラオケ・習字

- 外国人介護人材勤務開始
- 24 時間テレビ福祉車両贈呈式
- 野波保育所ありがとうの会
- 総合防災訓練

③ サービス運営に関する意見・要望について

<地域>

- ・大雪の日は支所の職員も選挙も重なり、除雪作業に当たる。重い着雪により、倒木も多数、停電もあり広範囲に大変な状況であった。今年の冬は終わったが、これからもいろいろな天候の問題もある。通勤等お互いに気を付けたい。
- ・持田線が通れないときには美保関経由という方法もある。
- ・御津線は根本的な修繕が必要で開通は当分先。
- ・チェリーロードは通行可能となった
- ・昔、家族の透析の送迎をしていたが大雪の時でもどうにかしていかなければならず大変だった。

<施設>

大芦の施設では救急車を呼ぶのも大変であったと聞く。

<地域>

外国人人材は利用者さんに良い刺激になっているのでは

<施設>

利用者さんのみなさんが興味をもって接しておられる。職員もいかにわかりやすく伝えるが、工夫をしながら指導しており、職員にとってもとても良い刺激となっている。

<地域>

ニュースで福祉科のある高校の介護体験についてやっていたが、参加はされているのか。

<施設>

高校生へのアプローチも行っていくこと考えているが、場所的にも行き来が難しいことがある。島根中学校さんとの体験活動を昨年より始めている

<地域>

人材確保のためにも積極的に学生を送迎するぐらいの努力が必要。

<包括>

外国人人材の方が日本語を上手に話され驚いた。せっかく島根に来てくれて、長く頑張ってくれるとよいと思う。

<地域>

24 時間テレビの福祉車両はどのような経緯で

<施設>

募集があり応募する。運よく採択することができた。

次回 令和8年5月27日14:00～予定

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○